

# 名古屋 生活保護

## 裁判 **来春判決** 勝利めざす！

# 全国大決起集会

11月16日(土)午後1時半～労働会館東館ホール

2013年からの史上最大(平均6.5%、最大10%)の生活保護基準の引き下げ。これに対して全国29都道府県で1000人以上の原告が違憲訴訟に立ち上がっています。その先陣を切って、名古屋地裁での審理が近々終結し、来春には判決が言い渡される見込みです。必ず勝訴判決を勝ち取れるよう、全国の力を結集しましょう！

裁判では主にこんな点を主張してきました。

1. 憲法が保障する生存権を脅かすもの
2. 政権を忖度した“物価偽装”
3. 審議会手続きでのごまかし

国は手続きや、抽象的な主張を繰り返していますが、私たちはくらしの実態と統計偽装の事実を積み上げてきました。



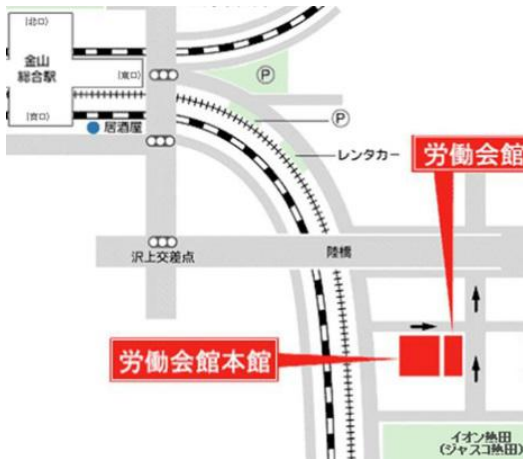
## 生活保護裁判勝利めざす大決起集会

- 愛知訴訟の到達点報告・国会議員メッセージ
- 寸劇“物価偽装”を糾す！
- 全国からの連帯挨拶・原告メッセージ
- 愛知訴訟原告決意表明
- “勝利判決を勝ち取るー！”

共  
催

- 生活保護基準引き下げ反対愛知連絡会
- 生活保護裁判愛知弁護士団
- いのちのとりで裁判全国アクション
- 生活保護基準に引き下げにNO! 全国争訟ネット

問い合わせ先 愛知社保協  
〒456-0016 名古屋市熱田区沢下町9-7  
労働会館東館301 TEL:052-889-6921



会場：労働会館東館ホール  
JR 東海道本線・中央線・名鉄・地下鉄  
金山総合駅「東口」から徒歩10分

中日新聞 2013年(平成25年)12月4日(水曜日) ©中日新聞社 2013 (日刊)

### 厚労省 物価下落率高く算出

物価の下落率を推定した。八月から発表された生活保護費に適用される物価指数(PI)の算出方法が、国の統計では物価指数の調査方法が異なるため、生活保護費に適用される物価指数は、通常の方法よりも2.26%下落率が高いことが算出された。厚労省は、物価指数を算出する際に、通常の方法よりも2.26%下落率が高いことが算出された。

### 生活保護減額 300億円多く

生活保護費に適用される物価指数の下落率が高いため、生活保護費が削減される。削減額は約300億円と推定される。

方式	2010年(2005年=100)対比	2011年(2005年=100)対比
通常的方式	101.8	99.5
厚生労働省の方式	104.5	99.5

通常的方式の下落率は2.26%、厚生労働省の方式の下落率は4.78%である。